

# 小樽市総合博物館 10月のイベント情報 H27.9.17 発行

問い合わせ：小樽市総合博物館・本館 TEL 0134-33-2523 <http://www.city.otaru.lg.jp/simin/sisetu/museum/>

日	時	イベント名	場所	内容	料金	申込
7月4日(土)～ 10月9日(金)	9:30～ 17:00	運河館トピック展 「博物館がすいぞくかん?—錦絵に描かれた魚たち」	運河館・第一展示室	錦絵や引札に登場する海産物を紹介します。	入館料	不要
10月1日(木)～ 11月3日(火・祝)	9:30～ 17:00	文化財プロムナード2015 機関車庫三号内の「特別展示」	本館・構内	重要文化財「旧手宮鉄道施設」のうち、現存する日本最古の機関車庫三号内で、保存修理工事の記録写真パネルと修理工事で発見された「刻印のあるレンガ」や、明治18年に埋設された「水道管」などを特別展示します。	入館料	不要 ※問合せ先 小樽市教育委員会 生涯学習課 (0134-32-4111、 内線531)
10月4日(日)	9:30～ 12:00、 13:00～ 15:00	キノコと秋の自然展	本館・研修室	市内に自生するキノコ類の展示と、五十嵐恒夫(いがらしつねお)氏(北大名誉教授)による鑑定会を開催します。	入館料	不要
10月10日(土)・ 11日(日)	11:15～、 13:15～、 14:15～、 15:15～	保線突き固め音頭の実演	本館・中央ホーム特設会場	保線作業が機械化する前、道内の保線作業で歌われていた労働歌の「突き固め」音頭にあわせ、かつての保線作業を実演します。	入館料	不要
10月10日(土)～ 12日(月・祝)	10:00～ 16:00	鉄道模型公開運転会	本館・研修室	H0ゲージとNゲージと呼ばれる鉄道模型の走行会と展示会を行います。	入館料	不要
10月10日(土)～ 11月29日(日)	9:30～ 17:00	企画展 「商人(あきんど)たちの小樽」	本館・企画展示室	小樽における商人たちの活動実態を示す史・資料を展示します。	入館料	不要
10月10日(土)～ 12月28日(月)	9:30～ 17:00	運河館トピック展 「ガラス瓶からみた昭和のくらし—大原教授の不思議なコレクション—」	運河館・第一展示室	大原教授が収集した、主に昭和のくらしで使われたガラス瓶コレクションを展示します。	入館料	不要
10月11日(日)	14:00～ 15:00	企画展 「ギャラリートーク」	本館・企画展示室	企画展「商人たちの小樽」の展示解説を担当学芸員が行います。	入館料	不要
10月17日(土)	13:30～ 14:30	文化財プロムナード2015 「小樽の近代化遺産群について」	本館・研修室	小樽市内に残る近代化遺産について、現状とそれにまつわるストーリーをスライドショーによって学芸員が解説します。定員:60名(先着順)	入館料	不要 ※問合せ先 小樽市教育委員会 生涯学習課 (0134-32-4111、 内線531)
10月18日(日)	10:00～ 11:30	ミュージアムラウンジ「稲垣日誌にみる小樽の行楽地」	本館・研修室	明治から昭和初期の小樽の行楽地を「稲垣日誌」から紹介します。	入館料	不要
10月25日(日)	9:00～ 17:00	発見ツアーズ「廃線をあぐる—旧国鉄富内線、沙流鉄道」	(集合) 本館・エントランスホール	平取町内に残る廃線跡を巡り、振内駅跡の鉄道資料館などを見学します。対象:廃線跡1kmを歩ける方(小学生以下は保護者同伴)。定員:20名(先着順)	バス代と保険料で 3,500円	「住所」「氏名」「年齢」「緊急連絡先」を総合博物館本館まで(10月1日から18日まで受付)

裏面もご覧ください。

※都合により内容等が変更になる場合があります。詳細はお問い合わせ下さい。

小樽市総合博物館 本館(小樽市手宮1-3-6 電話 0134-33-2523) 運河館(小樽市色内2-1-20 電話 0134-22-1258)